**論　文**

**標題（和文：MS明朝，英数字：Times New Roman，太字，14pt）**

著者1\*・著者名2\*・著者3\*＊・・・（指定以外すべて和文：MS明朝，英数字：Times New Roman，11pt，行間1行）

(令和4年11月8日発表，令和5年2月1日受付，令和5年5月1日受理）

**Title(Times New Roman，太字，11pt)**

Author1 CHINETSU\*，Author2 CHINETSU\*, Author3 CHINETSU\*\*・・・

\*日本地熱学会事務局（ぶら下げ2字）

〒166-8532　東京都杉並区和田3-30-22

The Geothermal Research Society of Japan Office

3-30-22 Wada, Suginami-Ku, Tokyo, 166-8532 Japan

\*\*日本地熱学会編集委員会

〒166-8532　東京都杉並区和田3-30-22

The Geothermal Research Society of Japan Office

3-30-22 Wada, Suginami-Ku, Tokyo, 166-8532 Japan

**Abstract（和文：MS明朝，英数字：Times New Roman，11pt，太字）**

Abstractの本文の書式は，和文：MS明朝，英数字：Times New Roman，11pt，字下げ2字，行間1行とする。英文要旨400語以内とする。本文は表紙，abstractの後に改ページを行う。

Keywords: 英語のキーワードを3つ以上5つ以下とする。日本語併記は任意とする。書式は，ぶら下げ5字とする。

1. 原稿のファイル形式

本文はwordファイル（docx形式），図表はpdf，jpeg，tiff，excel形式とする。投稿時には，すべてのファイルをpdf形式にまとめ，電子メールまたはファイル転送サービス等により送付する。受理後に提出するファイルは元の形式とする。ただし，印刷上の都合により原稿のプリントアウトの郵送を編集委員会から改めて依頼する場合がある。

1. 本文

2-(1)　用紙設定

用紙はA4，1ページあたり40字×20行とする。表紙ページからページ下部中央にページ番号（数字）を入れること。原稿（40字×20行）2.9枚がおよそ刷上り1ページに相当する。ページ制限は投稿規定に従う。

本文の章－節－項－目は，原則として1-(1)-1)-aと記載する。

2-(2)　書式

本文の書式は，和文：MS明朝，英数字：Times New Roman，11pt，字下げ2字，行間1行とする。

口語体，新かなづかいを用い，なるべく当用漢字を使用する。句読点は「，。」とする。仮名は平仮名，外国語は片仮名または原語，数量はアラビア数字とする。ただし数十や数百といった表現において漢数字を用いることができる。単位は国際単位系（SI）により，ローマ字による省略形を用いる。やむを得ず他の単位系を用いる場合，最初の記載において，当該SI単位系の値を必ず併記すること。

1. 図表

原則として白黒印刷とする。作成時には白黒および縮小率を考慮して，色，線の太さ，字の大きさ等に注意すること。図表の刷り上がり寸法または縮小率は，赤字で図表の余白に記入すること。地図には必ず縮尺を入れること（“何分の１”とは書かない）。カラー印刷を希望する場合は，編集委員会に問い合わせること。

図表には，Fig.1，Table 1，のように通し番号をつけ，本文中ではこれらの通し番号と同じ形式で参照すること。図表中には，通し番号および著者名を略記すること（例：Fig1，CHINETSU）。図表ファイル名にも，著者名および通し番号を略記すること（例：Fig1\_CHINETSU）。

図表および標題，説明文は，英文または和・英文併記とする。説明文は原稿末尾に本文から独立したページに記載し，本文中および図表中には記載しないこと。

1. 数式，化学式

数式，化学式はMicrosoft Wordの数式ツールを使用すること。式には通し番号をつけ，行末尾に明記すること。本文中では通し番号と同じ形式で参照すること。

(1)

1. 引用文献

引用する参考文献は，公表または受理確定済の論文，書籍，ウェブサイト等とする。受理が確定した論文は「印刷中」または「in press」と明示し，年月日は記載しない。なお，査読中の論文，外部に公表されていない社内報などは，参考文献として取り扱わず，本文中に「私信」あるいは「personal communication」として明示する。

5-(1)　学術論文

5-(1)-1)　学術雑誌などの論文

小杉(1986)，White(1970)，White et al.(1971)によれば・・・

・・・と示唆されている（浦上・平子, 1979）。

・・・である（Ehara and Yuhara, 1987; 水永ほか, 1996; White et al., 1971）。

中村久由(1961)，中村　進(1966)によれば・・・

Hirakawa(1984a, 1984b)

5-(1)-2)　学位論文など長編の論文，単行本などの一部

　湯原・瀬野(1969, p.115)によると・・・

5-(2)　ウェブサイト

発行年について，判明している場合は前述の文献の引用方法と同様とし，不明の場合はウェブサイトである旨を記すこと。なお，引用サイトが私信に相当すると判断される場合は，私信と同じ取り扱いにする。同一著者の引用文献がウェブサイトかつどちらも発行年が不明の場合，ウェブサイトである旨の記述の次に，a, b, c, ・・・を付記すること。

太陽光ではMETPV-3（新エネルギー・産業技術総合開発機構，ウェブサイト）がすでに開発され・・・

・・・地震調査研究推進本部（ウェブサイト）により示されている。

内閣府（ウェブサイトa, ウェブサイトb）

1. そのほか

投稿された原稿について，上記以外の問題が生じた場合には，編集委員会において対処する。

謝辞（章番号不要）

MS明朝，11pt，字下げ2字，行間1行

引用文献（章番号不要）　(注:引用文献は特に支障がない限り英文で記載すること)

MS明朝，11pt，ぶら下げ2字，行間2行

＜学術雑誌等＞

著者名，発表年，標題，誌名，巻（または通し号番号），ページの順で記載する。

巻は太字とする。誌名は明らかな範囲で略号を用いてもよい。著者の姓のアルファベット順に列挙する。筆頭著者が同一の論文を複数参照する場合，著者人数の順（単名，著者２名，著者３名以上），次に年代順に配列する。

Fujii, H., Nomoto, T., Ohshima, K., Ishikami, T., Taniguchi, S. and Yamaguchi, M. (2011) Evaluation of enhancement of heat exchange rates by groundwater pumping in vertical ground heat exchangers. Journal of the Geothermal Research Society of Japan, **33**, 67-76 (in Japanese with English abstract).

White, D.E. (1970) Geochemistry applied to the discovery, evaluation and exploitation of geothermal energy resources. Geothermics, Special Issue 2, **1**, 58-80.

White, D.E., Muffler, L.J.P. and Truesdell, A.H. (1971) Vapor-dominated hydrothermal systems compared with hot-water systems. Economic Geology, **66**, 75-97.

＜単行本等の書籍＞著者名，発行年，書名，発行所，総ページ数

湯原浩三・瀬野錦蔵(1969)温泉学．地人書館，293p.

Grant, M.A., Donaldson, I.G. and Bixley, P.F. (1982) Geothermal reservoir engineering. Academic Press, 369p.

＜単行本に収録された論文等＞著者名，発行年，標題，書名，編者，発行所，ページ

Garg, S.K. and Kassoy, D.R. (1981) Convective heat and mass transfer in hydrothermal systems. In: Geothermal Systems, Principles and Case Histories (Rybach, L. and Muffler, L.J.P., eds.), Wiley, 37-76.

山下輝男(1994)震源の数理モデル．地震と断層(島崎・松田編），東京大学出版会，105-124.

＜学位論文など＞著者名，提出年，表題，種別，大学名，総ページ数

渋谷　嗣(1989)高温岩体からの熱エネルギー抽出と地下き裂の挙動に関する研究．博士論文,東北大学, 164p．

Ingebritsen, S.E. (1986) Vapor-dominated zones within hydrothermal convection systems: evolution and natural state. Ph.D. thesis, Stanford University, 179p.

＜ウェブサイト等＞著者，発行年，ウェブページのタイトル，ウェブサイトのタイトル（タイトルと異なる場合），URLアドレス，アクセス年月日

新エネルギー・産業技術総合開発機構 (2004) 局所的風況予測モデルLAWEPS. 　http://app2.infoc.nedo.go.jp/nedo/top/top.html, 2011/9/26アクセス．

United States Geological Survey (website) M6.9 - Kushiro, Hokkaido, Japan 2012-3-14 09:08:35 UTC.

※発行年が不明な場合は，代わりにウェブサイトであることを示す。

新エネルギー・産業技術総合開発機構（ウェブサイト）局所的風況予測モデルLAWEPS.　http://app2.infoc.nedo.go.jp/nedo/top/top.html, 2011/9/26アクセス．

※著者校正の段階までにウェブサイトにアクセスできなくなった場合は，アクセス年月日の次にその旨を記す。

..., 2011/9/20アクセス，現在アクセス不可．

..., accessed September 20, 2011, site now discontinued.

※著者がない場合はウェブサイトの所有者で代用する。ウェブサイトにタイトルがない場合は，内容を示すフレーズで代用する。

List of tables and figures　（MS明朝, 11pt，段落なし）

Table

Table 1 Chinetsu.

Figures

Fig. 1 Geothermal energy.

Fig. 2 Geothermal energy.

Fig. 3-1 Geothermal energy.

Fig. 3-2 Geothermal energy.